



ひこばえの会
会員

紙の写真はど
んな人が写っ
ているとかがど
んなことをし
ているなどの

変ですが、表
紙の写真はど
んな人が写っ
ているとかがど
んなことをし
ているなどの
変ですが、表
紙の写真はど
んな人が写っ
ているとかがど
んなことをし
ているなどの

利用者は、菊池市内に住んでいる目
の不自由な人が対象ですが、高齢の人
にも送っています。市内であればどな
たでもって感じですね。
—読む時に気をつけていることは
ありますか？
そのまま読むのではなく、アレンジ
を加えたり、読む内容も選んでいます。
地域のことや利用者に関係のある記事
を選びますね。写真は説明が難しく大

テープが届くのを
待っている人がいるんです

—会を立ち上げた
きっかけは何ですか？

昭和57年ごろに当時の旧菊池市役
所職員が市民を対象に立ち上げた団
体が、職員の減少などで活動が停滞
したので、その活動を引き継いだの
がきっかけです。今は13人で活動して
います。

—どんな人が
利用されているんでしょう？

利用者は、菊池市内に住んでいる目
の不自由な人が対象ですが、高齢の人
にも送っています。市内であればどな
たでもって感じですね。

—読む時に気をつけていることは
ありますか？

紙の写真はど
んな人が写っ
ているとかがど
んなことをし
ているなどの

変ですが、表
紙の写真はど
んな人が写っ
ているとかがど
んなことをし
ているなどの
変ですが、表
紙の写真はど
んな人が写っ
ているとかがど
んなことをし
ているなどの

説明を加えています。
—苦労していることはありますか？
長く続けているのに、読み方が上手
にならないことかな(笑)。ゆっくり話
そうと思うけど、緊張すると早口になっ
てしまうんです。



出口 和子さん
ひこばえの会会長
家庭菜園できゅうりやなすをつくる
のが楽しみ

—続けられる理由は何でしょう？
自分の声が届くことが嬉しいのかも
しれません。「いつもありがとう」って
お手紙をもらうこともあるんですよ。
待っている人がいてくれて、一生懸命聴
いてくれるんです。それが励みになり
ますね。

—続けられる理由は何でしょう？
自分の声が届くことが嬉しいのかも
しれません。「いつもありがとう」って
お手紙をもらうこともあるんですよ。
待っている人がいてくれて、一生懸命聴
いてくれるんです。それが励みになり
ますね。

問い合わせ先 ひこばえの会(出口)

☎(24) 45866

※希望者は事前申込・登録が必要です。
詳しくは問い合わせてください。



「声を届ける」

特集

自分の思いを届ける。
簡単なようで、簡単にはいかなくて。
ただ届けてほしいという意思を持って、
届けるために頑張っている人が、
同じまちにいます。
届けてほしい「声」があります。

音声ボランティア

音訳ボランティアという活動を
知っていますか？
目が不自由な人に、声を吹き込
んだテープを届けるという方法
で情報を伝えるものです。
利用者は、「読む」のではなく、
「聴く」という方法で地域の情報
を得ることが出来ます。

「声で届ける」広報紙

菊池市にも、音訳ボランティアグル
ープがあります。広報きくちや議会だ
より、社協だよりをテープに吹き込ん
で届けるのが主な活動です。
参加しているのは主婦やヘルパー、
仕事を退職した人などさまざま。経
験者もいれば、初心者で一から音声取
録を学んだ人もいます。
1冊を3、4人で分担して読みますが、
巻き戻したり何度も言い換えたりして、
1冊の録音には何時間もかかるそう
です。
菊池市内でボランティア活動をして
いるひこばえの会と音声訳ボランテ
ィア輪々。それぞれの参加者に、ボラ
ンティア活動の苦勞や魅力を伺いま
した。

手渡すことで
交流が生まれるんです

—会を立ち上げた
きっかけは何ですか？

平成7年に県が行っていた音声
訳ボランティアの講座を通じて土
肥和子先生に指導を受けたのが始
まりです。現在は、8人の会員が2
グループに分かれて、偶数月と奇数
月の録音をしています。

—どんな人が
利用されているんでしょう？

利用者は、泗水地域に住んでいる人
で、希望があれば受け入れています。

—読む時に気をつけていることは
ありますか？

今は利用者が泗水の人ばかりなので、
泗水に関係する記事を中心に記事を選
んで読んでいます。120分テープを
使っているんですが、足りなくて最後
を切ったこともあるんですよ。
目で見て分かることでも、耳だけで
聴く立場になると分からないこともあ
ります。声に出して読むと意味が分か
りにくいものがあるって、それはみんな

—続けられる理由は何でしょう？
毎月テープを会員で届けているんで
すが、一人暮らしをされている人とか
とても心待ちにしてくれてるんです。
話し相手を求めている感じで、声
が枯れると心配してくれますね。手
渡すことで交流が生まれて、相手に
も喜んでもらえるし、私たちも嬉し
いです。

吉田 弘子さん

設立当初から参加
民生委員も勤めるなど精力的に活動



—苦労していることはありますか？
人の名前や地名が難しいですね。あ
とは会員がもっと増えてくれればい
かな。ずっと文字を見ていると目が疲
れるので、若い人がもっと参加して
くれたらと思います。

—続けられる理由は何でしょう？
毎月テープを会員で届けているんで
すが、一人暮らしをされている人とか
とても心待ちにしてくれてるんです。
話し相手を求めている感じで、声
が枯れると心配してくれますね。手
渡すことで交流が生まれて、相手に
も喜んでもらえるし、私たちも嬉し
いです。

問い合わせ先

☎080(6427)3533
音声訳ボランティア輪々(宇佐川)



宇佐川 訓子さん
音声訳ボランティア輪々の代表を勤め
るほか、放送大学でドイツ語サークル
にも参加